

京都市交響楽団ヨーロッパ公演について

京響創立60周年を記念して、ヨーロッパ5都市で公演！

京都市交響楽団は、昭和31年に日本で唯一の自治体直営のオーケストラとして設立され、平成28年に創立60周年を迎えます。これを記念して、その前年の平成27年に、姉妹都市提携50周年を迎えるイタリア・フィレンツェで開催される世界的な音楽祭「フィレンツェ5月音楽祭」にご招待により出演するほか、ヨーロッパ5都市を巡る海外公演を実施しますので、お知らせします。

平成9年以来、18年ぶりとなる海外公演を通じて、京都市交響楽団を世界にはばたくオーケストラとして、さらに発展させるとともに、日本の文化首都である京都を世界にアピールし、姉妹都市をはじめとするヨーロッパ各地の文化都市との交流を推進してまいります。

1 期間

平成27年5月末～6月（約2週間）

2 公演都市

	都市名（国名）	公演概要
	オストラヴァ （チェコ）	チェコ第3の都市。この地で没した作曲家の名を冠した国際音楽祭「ヤナーチェク5月祭」（注1）に出演します。
 <small>写真提供：チェコ政府観光局</small>	プルゼニ （チェコ）	2015年の欧州文化首都。同市で開催される公式プログラムに、EU・ジャパンフェスト日本委員会の支援を受けて出演します。
	ケルン （ドイツ）	京都市の姉妹都市。ケルンの音楽堂「フィルハーモニー」にて公演を行います。
	アムステルダム （オランダ）	世界の3大コンサートホールの1つである「コンセルトヘボウ」で公演を行います。
	フィレンツェ （イタリア）	京都市の姉妹都市（平成27年に50周年）。世界的な音楽祭である「フィレンツェ5月音楽祭」（注2）に出演します。

3 公演指揮者

広上淳一氏

(京都市交響楽団第12代常任指揮者兼ミュージック・アドバイザー)

4 総事業費

約1億6,000万円

5 参加人員

楽団員・音楽スタッフ・事務局職員等 総勢約110名

<参考>京都市交響楽団の海外公演実績

昭和51年：香港 ※京響初の海外公演

昭和62年：朝鮮民主主義人民共和国（平壤）

平成元年：フランス（オランジュ，パリ）

平成9年：ヨーロッパ公演

（ポーランド（クラクフ），オーストリア（ウィーン），チェコ（プラハ），
クロアチア（ザグレブ），ギリシャ（テッサロニキ））

注1) ヤナーチェク5月祭

チェコの作曲家・ヤナーチェクが1928年にオストラヴァで亡くなったことに因んで1976年に創設された国際音楽祭。例年5月から6月にかけて開催され、ヤナーチェクの代表作で、京響の本年4月の定期演奏会でも採りあげる「シンフォニエッタ」の演奏で音楽祭の幕は開ける。

注2) フィレンツェ5月音楽祭

イタリアの指揮者、ヴィットリオ・グイの提案で1933年に創設されたイタリア最大級の音楽祭。例年4月から6月にかけて開催され、1864年に建設されたテアトロ・コムナーレ（市立劇場）等を会場に、オペラやバレエ，コンサートが行われる。日本のオーケストラとしては、2008年に水戸室内管弦楽団が出演している。